

東仙っ子

生徒指導だより

おも 思いやりについてかんがえよう

外もあたたかくなり、そよ風が気持ちよくかんじる季節となりましたが、あなたはいつもどこであそんでいますか？この前、学校にこんな電話がありました。

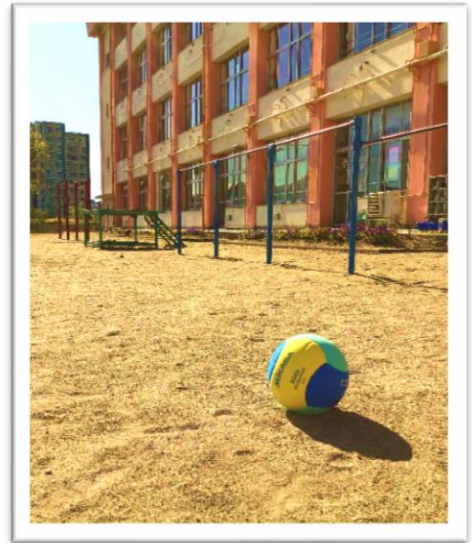
「道^{どう}ろでボール^{ぼーる}を使って遊^{あそ}んでいて、めいわくです。」
なぜ道^{どう}ろで遊^{あそ}んでいるとめいわくなのだろう？

道^{どう}ろは車^{くるま}や人^{ひと}がいどうするためがあります。そこであそんでいると、運転手^{うんてんしゅ}さんはけがをさせてしまうのではないかと心配^{しんぱい}になりますし、車^{くるま}にぶつかってけがをしたら家の人^{いへ}がかなしみます。中には大きな声^{こゑ}やボール^{ぼーる}がはずむ音^{おと}はうるさいと感じ^{かんじ}る人もいます。

じゃあ、どこであそべばいいのだろう？

家^{いへ}の近くには公園^{こうえん}があります。ただ、公園^{こうえん}も小さい子ども^{ちいさいこども}がいたり、たくさん人^{ひと}がいて、あそびづらいかもしれません。そんな時^{とき}は、人^{ひと}が少^{すく}ないところであそんだり、ルール^{ルール}や遊^{あそ}びをかえたりすることもできます。あそぶこと一つとってみても、どこで？なにを？どうやって？とだれかを思いや^{おも}いなければいけません。

学校^{がっこう}がはじまらないのも、お店^{おみせ}へ自由^{じゆう}にいけないのも、これいじょう、ウイルスがひろまって、だれかが悲^{かな}しい思い^{おも}いをしないようにとの思いや^{おも}いやりです。こんなきびしいときだからこそ、私^{わたし}たちの「思いや^{おも}いやり」がためされているように思いや^{おも}います。「これをしたら、友^{とも}だちやまわりの人^{ひと}はどう思う^{おもう}かな。」。あなたはだれかを思いや^{おも}いやることができますか。



思いやりの
心をもって

三密（さんみつ）

をさけよう

①

密閉

みっぺい。
まどをあけてかん
きをしよう。

②

密集

みっしゅう。
たくさんの人があ
つまるところはさけ
よう。

③

密接

みっせつ。近くで
のお話に気をつけ
よう。マスクをつ
けよう。